



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 日本車輛製造株式会社  
 コード番号 7102 URL <https://www.n-sharyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 (氏名) 五十嵐 一弘  
 (氏名) 永田 健一  
 TEL 052-882-3316

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	71,272	5.6	4,639	8.2	4,870	7.3	3,764	0.2
2020年3月期第3四半期	67,506	19.7	5,053	10.2	5,251	13.3	3,757	35.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,363百万円 (50.6%) 2020年3月期第3四半期 3,561百万円 (37.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	260.84	
2020年3月期第3四半期	260.30	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	130,245	39,863	30.5
2020年3月期	127,813	34,504	26.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 39,726百万円 2020年3月期 34,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	1.4	6,000	29.7	6,200	28.3	4,900	37.9	339.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	14,675,012 株	2020年3月期	14,675,012 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	241,831 株	2020年3月期	241,705 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	14,433,259 株	2020年3月期3Q	14,433,660 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい金額の変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と経済活動の両立がはかられましたが、感染の再拡大に伴い経済活動抑制の動きが再び強まり、設備投資の抑制・雇用環境の悪化等が懸念され、引き続き先行きが不透明な厳しい状況にあります。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、鉄道車両事業、エンジニアリング事業の売上が増加したことなどにより、売上高は前年同四半期比5.6%増加の71,272百万円となりました。利益面につきましては、鉄道車両事業の利益が増加した一方、輸送用機器・鉄構事業、建設機械事業、エンジニアリング事業の利益が減少したことなどにより、営業利益は前年同四半期比8.2%減少の4,639百万円、経常利益は前年同四半期比7.3%減少の4,870百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比0.2%増加の3,764百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

#### ①鉄道車両事業

JR東海向けN700S新幹線電車のほか、JR東日本向けレール輸送車、東京メトロ向け電車、名古屋鉄道向け電車などの売上があり、国内向け車両の売上が前年同四半期に比して増加したことから、鉄道車両事業の売上高は37,713百万円と前年同四半期比21.8%増加となりました。

#### ②輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、キャリヤなどの大型陸上車両や民生用バルクローリの売上が前年同四半期に比して増加しましたが、貨車、タンクコンテナなどの売上が減少したことなどから、売上高は6,421百万円と前年同四半期比1.6%減少となりました。

鉄構におきましては、福岡高速6号香椎浜高架橋、関西本線春田跨線橋架設工事、東海道新幹線大規模改修工事などの売上がありましたが、官公庁向けの道路橋の売上が前年同四半期に比して減少したことなどから、売上高は6,929百万円と前年同四半期比24.6%減少となりました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は13,351百万円と前年同四半期比15.0%減少となりました。

#### ③建設機械事業

建設機械におきましては、国内向けで都市再開発工事の需要などにより全回転チュービング装置の売上が引き続き高い水準となりましたが、大型杭打機が前年同四半期に比して減少したことなどにより、建設機械事業の売上高は15,441百万円と前年同四半期比13.4%減少となりました。

#### ④エンジニアリング事業

鉄道事業者向け機械設備のほか、各地のJA向け営農プラント、家庭紙メーカー向け製造設備などの売上があり、鉄道事業者向け機械設備の売上が前年同四半期に比して増加したことなどにより、エンジニアリング事業の売上高は4,710百万円と前年同四半期比63.0%増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

前期末に比べ1.9%増加し130,245百万円となりました。これは、全事業で回収が進捗したため受取手形及び売掛金が減少した一方で、短期貸付金が増加したことなどによるものであります。

#### ②負債

前期末に比べ3.1%減少し90,382百万円となりました。これは、建設機械事業および輸送用機器・鉄構事業に係る支払手形及び買掛金や、各事業に係る引当金が減少したことなどによるものであります。

#### ③純資産

前期末に比べ15.5%増加し39,863百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したため利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、前回(2020年10月27日付け)公表いたしました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,584	3,767
受取手形及び売掛金	26,700	20,482
電子記録債権	1,480	1,817
商品及び製品	1,391	1,420
半製品	1,212	1,243
仕掛品	29,244	29,364
原材料及び貯蔵品	1,520	1,400
短期貸付金	6,871	16,870
その他	1,639	857
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	76,630	77,213
固定資産		
有形固定資産		
土地	14,382	14,379
その他(純額)	13,840	13,739
有形固定資産合計	28,223	28,119
無形固定資産		
	707	630
投資その他の資産		
投資有価証券	18,228	20,064
退職給付に係る資産	3,364	3,521
その他	677	712
貸倒引当金	△18	△15
投資その他の資産合計	22,252	24,282
固定資産合計	51,182	53,031
資産合計	127,813	130,245
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,302	6,686
電子記録債務	10,785	11,635
1年内返済予定の長期借入金	450	459
未払法人税等	26	518
前受金	612	557
賞与引当金	1,941	969
工事損失引当金	120	96
受注損失引当金	313	—
その他	8,164	6,594
流動負債合計	31,717	27,518
固定負債		
長期借入金	56,363	56,055
引当金	203	204
退職給付に係る負債	453	714
その他	4,570	5,889
固定負債合計	61,591	62,863
負債合計	93,308	90,382

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
利益剰余金	17,480	21,245
自己株式	△518	△519
株主資本合計	28,772	32,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,860	8,539
為替換算調整勘定	△2,242	△2,236
退職給付に係る調整累計額	984	886
その他の包括利益累計額合計	5,601	7,189
非支配株主持分	129	136
純資産合計	34,504	39,863
負債純資産合計	127,813	130,245

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	67,506	71,272
売上原価	56,979	61,439
売上総利益	10,527	9,832
販売費及び一般管理費	5,473	5,193
営業利益	5,053	4,639
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	303	239
持分法による投資利益	46	78
受取保険金	51	150
その他	201	245
営業外収益合計	625	736
営業外費用		
支払利息	275	271
為替差損	90	179
その他	61	55
営業外費用合計	427	505
経常利益	5,251	4,870
特別利益		
固定資産売却益	207	8
投資有価証券売却益	19	107
その他	3	3
特別利益合計	229	118
特別損失		
固定資産除売却損	169	63
投資有価証券売却損	—	33
減損損失	1,123	19
その他	0	—
特別損失合計	1,293	116
税金等調整前四半期純利益	4,187	4,871
法人税等	417	1,095
四半期純利益	3,770	3,776
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,757	3,764

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,770	3,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106	1,678
為替換算調整勘定	△13	6
退職給付に係る調整額	△298	△97
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
その他の包括利益合計	△209	1,587
四半期包括利益	3,561	5,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,548	5,352
非支配株主に係る四半期包括利益	13	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(リース(ASC第842号)の適用)

米国会計基準を適用している在外連結子会社においてASC第842号「リース」を第1四半期連結会計期間より適用しております。なお、四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(追加情報)

(親会社へ譲渡した固定資産)

当社は、2017年4月20日に豊川製作所、衣浦製作所、鳴海製作所の工場資産を当社の親会社(東海旅客鉄道株)へ譲渡しました。当該取引は、当社の親会社との取引であり、かつ、譲渡した工場資産は譲渡後も親会社との間で賃貸借契約を締結して当社が従前どおり工場として使用を継続しているため、これら工場資産の土地およびその他の有形固定資産については売買処理を行っておらず、有形固定資産に計上しております。なお、当該取引はファイナンス・リース取引には該当しないため、工場資産の譲渡価額は長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)に計上しております。また、譲渡した工場資産に係る設備投資についてもその他の有形固定資産に計上するとともに、設備投資額の一部を長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)に計上しております。

上記の結果、2020年12月末日における計上額は、土地11,975百万円、その他の有形固定資産6,022百万円(いずれも2020年12月末日の帳簿価額)であり、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の残高は22,594百万円であります。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業	エンジニアリ ング事業				
売上高								
外部顧客への売上高	30,951	15,713	17,826	2,890	124	67,506	—	67,506
セグメント間の内部売上高 又は振替高	97	54	4	—	99	255	△255	—
計	31,048	15,767	17,831	2,890	223	67,762	△255	67,506
セグメント利益	1,852	474	3,412	67	60	5,867	△813	5,053

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、レーザ加工機の製造・販売などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、全社費用△825百万円、棚卸資産の調整額0百万円およびセグメント間取引消去11百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「鉄道車両事業」セグメントにおいて、米国子会社であるNIPPON SHARYO U. S. A., INC.の米国ロシュル工場の資産について、売却見込額を反映した回収可能価額まで減損損失を認識しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,123百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業	エンジニアリ ング事業				
売上高								
外部顧客への売上高	37,713	13,351	15,441	4,710	55	71,272	—	71,272
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49	37	109	—	172	368	△368	—
計	37,763	13,388	15,550	4,710	227	71,640	△368	71,272
セグメント利益又は損失(△)	2,657	△58	2,802	4	7	5,413	△773	4,639

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、全社費用△784百万円、棚卸資産の調整額△1百万円およびセグメント間取引消去11百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「建設機械事業」セグメントにおいて、発電機事業用資産について、正味売却価額(売却見込みがないため備忘価額)まで減損損失を認識しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては16百万円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 生産、受注及び販売の状況

##### ①生産実績

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (2019.4.1～2019.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (2020.4.1～2020.12.31)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	31,346	47.3	36,562	52.4
輸送用機器・鉄構	15,051	22.7	12,978	18.6
建設機械	16,001	24.1	14,394	20.7
エンジニアリング	3,855	5.8	5,805	8.3
その他	64	0.1	10	0.0
合計	66,319	100.0	69,750	100.0

##### ②受注状況

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (2019.4.1～2019.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (2020.4.1～2020.12.31)		
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
受注高	鉄道車両	89,014	73.4	16,766	33.2
	輸送用機器・鉄構	9,506	7.8	10,102	20.0
	建設機械	18,496	15.3	15,961	31.7
	エンジニアリング	4,151	3.4	7,569	15.0
	その他	126	0.1	54	0.1
	合計	121,294	100.0	50,454	100.0
受注残高	鉄道車両	106,280	80.6	80,931	75.9
	輸送用機器・鉄構	18,808	14.3	16,483	15.5
	建設機械	3,617	2.7	4,288	4.0
	エンジニアリング	3,128	2.4	4,961	4.6
	その他	2	0.0	2	0.0
	合計	131,837	100.0	106,667	100.0

(注) 受注残高は、各連結会計期間末における金額であります。

##### ③販売実績

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (2019.4.1～2019.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (2020.4.1～2020.12.31)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	30,951 (4,529)	45.8	37,713 (484)	52.9
輸送用機器・鉄構	15,713 (-)	23.3	13,351 (-)	18.7
建設機械	17,826 (2,168)	26.4	15,441 (1,900)	21.7
エンジニアリング	2,890 (4)	4.3	4,710 (1)	6.6
その他	124 (-)	0.2	55 (-)	0.1
合計 (うち海外向け売上分)	67,506 (6,703)	100.0 (9.9)	71,272 (2,386)	100.0 (3.3)